

ハングズ to ハングズ

認定NPO法人
神奈川子ども未来ファンド

「あなたの思いを、届けます。」
みなさまからの寄付を
神奈川県内の子どもや若者の
生きる力を育むNPO活動へ
届け、活かせます

第 56 号

神奈川子ども未来ファンドは「地域創造（創る）」「架け橋（つなぐ）」「醸成（担い合う）」の3つのミッションを推進します。

♡ 地域創造（創る） 2025年度通常総会

5月31日に開催された通常総会に於いて2024年度活動報告と活動計算書、2025年度活動計画と活動予算書が承認されました。資金不足や事務所移転等の課題を抱えてのスタートとなりますが、今年度も子ども・若者のSOSを社会へと繋ぐ中間支援として地域創造に努めていきます。

♡ 醸成（担い合う） 2025年度助成贈呈式・2024年度助成報告会開催

第1部 助成贈呈式 第2部 助成報告会

孤立しがちな親子や若者の陽だまりとなっている居場所への一般助成といじめ・虐待・貧困等の緊急課題助成、総額約150万円を7団体へお届けしました（詳細は3面に掲載）。寄付者・協力者を代表して8名の方がプレゼンターを務めてくださいました。第二部は8団体による活動報告会を開催。「増え続ける利用希望者を受け入れる人材と資金が足りない」「保護者との意思疎通が難しい」などの運営上の悩みを共有しつつ意見交換がなされました。支援企業さんからは「団体の活動に触れて、寄付の使われ方が明確で安心できた」、活動団体さんからは「ここで繋がったご縁で、相談したり情報を得たりで活動が安定してきた」との声も。共に社会課題を担い合う場となりました。

交流会で新しいつながりを得られた団体も多くあり、とても盛況でした。ご出席くださった皆様に深く感謝申し上げます。



トビックス

感動のミニライブ!!

N.U.さん（子どもファンド応援団長）がピンクシャツデーキャンペーンソング「Link～出会えた奇跡にありがとう～」 「手をつなごう」を演奏してくださいました。



♡ 架け橋（つなぐ） & ♡ 醸成（担い合う）

思いをつなごう いじめストップ！ ピンクシャツデー=2025 in 神奈川 いじめストップ！ワールドアクション

団体・企業・自治体と連携してのいじめストップアクション。ライトアップやデジタルサイネージなど、県内各地に広がりました。中高生の自主参加も増え、多様性尊重社会へのドアが開き始めています。9年目となる2026年のピンクシャツデー。あなたのアクションをお待ちしています。



オンライン子ども未来セミナー2025 にぜひご参加ください

いじめ・虐待・貧困をテーマに子どもの課題に寄り添う講師の方々のお話を、西野博之常任理事がより深めていく時間。新シリーズは10月スタートです。ぜひご参加を。



♡ 架け橋（つなぐ）

ヨコハマアコフェス THE FINAL 4月12日（土）クィーンズスク エア横浜クィーンズサークル

アコースティックデュオ「N.U.」を中心に多数のミュージシャンが参加した子ども支援のチャリティー音楽フェス。15年間で500万円を超えるご寄付をいただき、お蔭様で多くの子どもたちが自分の陽だまりを見つけられました。これまでのご支援に、心からの感謝を。



ツナガリウォークinヨコハマ2025 初出展しました！ 4月27日（日）山下公園

障がいのある人もない人も同じ体験を通してつながり、共に楽しい時間を過ごすことを目的にしたウォークイベント。ブースではピンクシャツデーキャンペーンを紹介。春の山下公園に来場者の笑顔が咲き誇りました。

～まちに子どもの陽だまりを～「tvkかながわMIRAIストリート」に参加しました

日時：5月24日・25日 場所：横浜公園・日本大通り

「ハマフェスY166」「かながわパフォーミング開放区」も同時開催され、地域一帯がお祭りのような2日間。出店ブースでは当ファンドの活動や助成団体の紹介を。シャボン玉遊びやグッズ・飲料などチャリティー販売も。子育ての不安や悩み、ボランティア希望等の相談にも対応しました。当ファンド応援団のMimi & Nanaも駆けつけてくれました。

活動紹介 2024年度 助成団体 ～地域に子どもの陽だまりを～

皆さまのご寄付が地域の陽だまりに光を注いでくださいました。子どもや若者や子育てに関わる人が育ちあえる「場」を自立的に運営するNPO等8団体に約150万円を助成しました。

1 事業名 2 助成決定金額 3 応募事業概要 4 事業報告概要

一般助成 特定非営利活動法人 ふじぼけ



1 子どもの居場所事業 2 90,000円 3 多様な大人との交流や経験ができる、地域のニーズに合わせた居場所事業

4 子どもの居場所事業を毎週水曜日13時半から17時を基本に、年間50回開催し、平均21.6人の子どもたちが利用しました。また、月1回「ふじぼけごはん」(会食)、野鳥観察、焚火会等を開催し、各行事には外国籍の親子も参加し、日本のレクリエーションに馴染んでもらうことができました。新たに市の就労準備支援事業の利用者(30代)がボランティア参加し、多様な大人との交流も広がりました。また近隣小学校夏祭りに初出展し、地域とのつながりを作ることができました。



一般助成 一般社団法人 グローバル文化協働支援センター

1 にこここ学堂クラブ 2 280,000円 3 シングルマザーや外国人マザー、夜遅くまで働く母親たちと子どもたちをサポートする「学堂クラブ」事業

4 週2日の活動を年間90回実施。ボランティア13人と登録家庭60組の子どもたちに安心して笑顔で過ごせる学びと交流の場や、食育プログラムを。また川崎市の交流イベントに大型バスで参加。ダンスなど練習の成果を発表する姿に、親子の笑顔があふれ、母親たちの精神的な支えや、親子間の摩擦を軽減する一助になりました。更に、送迎スクールバスの寄贈(丸紅基金)や、学堂クラブを発展させ児童交流ジムを川崎市教育文化会館で実施することになりました。これからも地域の未来を支える支援をさらに拡充していきます。



一般助成 一般社団法人 あそびの庭



1 「はらっぱベース」～子ども真ん中・だれでもどうその居場所づくり 2 240,000円 3 学校を休んだ小中学生も大人も誰でもが参加できる居場所を定期的に開設する事業

4 2024年度は「はらっぱベース」を124日間オープンし、延べ3,139人が来場。不登校児童生徒の来場は前年度から1.5倍に増えて、延べ981人でした。1日10人前後の小中学生と過ごす中で、誕生日会や遠足もスタートしました。また、学校の先生たちの訪問が増えて、子どもたちの情報共有は以前よりもできるようになってきました。地域における役割や必要性を改めて検討し、運営方法も見直しているところです。



一般助成 特定非営利活動法人 まんま

1 乳幼児から学齢期をつなぐ 切れ目のないピア相談「ばればれ」 2 200,000円 3 乳幼児期から学齢期の様々な子育ての悩みにいつでも相談できる場を設ける事業

4 乳幼児期から学齢期まで切れ目のない相談の場として、瀬谷区発達障害理解啓発グループantmamaと連携し、発達に関するピア相談「ばればれ@ひろば」「ばればれ@アエル」「個別相談」を実施し、のべ30件の相談がありました。相談がなくても参加しやすい環境づくりや、ばればれの周知、地域の中での関係づくりに注力し、発達や育児に不安を抱える保護者がひろばや地域の居場所の中で、悩みを打ち明けられる、安心できる場を提供することができました。



一般助成 特定非営利活動法人 育ち合い広場・てとてとて



1 学校に代わるオルタナティブな学び場事業「まなびこ」×「てらこやわはは」 2 140,000円 3 放課後の居場所に通う子どもに、平日昼間オルタナティブな学びの場を提供する事業

4 少人数制の「学校に代わる学び場」へ通う子ども達が、放課後の居場所活動へ引き続き参加できる流れを作り、既存学校へ通う子どもたちや地域の大人たちと交流することが出来ました。自分たちの学び場の延長で自然と参加できるようにしたため、参加率は用事がある時以外は100%。少人数制で人と接する機会が少ない子どもたちへ年間延べ720人と触れ合う機会を作ることができました。特に乳幼児との触れ合いや中高生との関わりは貴重で必要な時間だと実感しました。



課題助成 認定特定非営利活動法人 地域福祉を考える会

1 学習支援事業 2 200,000円 3 経済的困窮のため学習塾に通えない子どもたちに適切な学習機会を提供する事業

4 子どもの貧困が低学歴・低学力を生み、さらに新しい貧困を生み出す負の連鎖を断ち切ろうと、塾等に通うことが出来ない貧困家庭の児童生徒38名を対象に、毎週2回、年間91回実施しました。本年度も中学3年生10人全員が志望高校へ進学。成績が悪いから、家が貧乏だから、と半ば進学を諦めていた子どもたちが、仲間と一緒に、先生や大学生のお兄さんお姉さんたちと学ぶ場所を見い出し、高校へと巣立って行きました。



課題助成 ユニバーサル絵本ライブラリーUniLeaf



1 「皆一緒」の社会へ～新しいユニバーサルデザイン周知による理念普及 2 146,000円 3 ユニバーサルデザイン絵本の周知・利用を通じ共に生きる社会への歩みを進める事業

4 視覚障害者もさわって建物の形がわかる建長寺仏殿1/50模型が4月に完成、式典には100名が参列しテレビ5新聞で取り上げられました。大学名誉教授評は「今後の触る観光文化発展の確かなスタートを切って頂いた」。パルシステムと初共催した「触覚で遊ぶワークショップ」は定員2倍の50数名が参加。同じ趣旨＝「皆一緒に」の透明点字シート付絵本も併せ報道され、アンバサダー希望1名増。絵本製作講座3回開催。2024年度絵本貸出実績38個人・団体に1,244冊となりました。



課題助成 海岸地区社会福祉協議会

1 サマースペース海岸 2 202,000円 3 ひとり親世帯等の子どもたちが夏休みに安心して過ごす居場所を開設する事業

4 『子育て世代支援』を目的に、学校が長い休みとなる期間に子どもだけで過ごさなければならない家庭の小中学生を対象として、子どもの居場所づくりを夏休み期間(土日を除く)の午後実施。地区内の社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、青少年育成推進協議会が主体となり、市内高校生にも協力を呼びかけ、『安心して子どもを預けられる』だけでなく、『良い思い出となるように』とイベントを毎日実施。累計参加者数は小学生817名、シニアスタッフ250名、学生ボランティア120名となりました。



2025年度 助成団体が決定しました!

「一般助成」「課題助成」あわせて7団体約150万円の助成を決定しました。「一般助成」は、必要性や先駆性、目標と事業内容との整合性、波及効果から検討し、活動の充実や拡大が期待できる6事業を。「課題助成」では緊急性、必要性から検討し1事業を対象としました。

神奈川子ども未来ファンド 2025年度助成選考委員

委員長 高見澤 尚弘氏(株式会社高尚 代表取締役社長)
委員 奥山 千鶴子氏(NPO法人子育てひろば 全国連絡協議会理事長)
飛弾野 理氏(神奈川県弁護士会所属弁護士)
藤枝 香織氏(一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ副理事長)
山口 明氏(前神奈川県労働委員会委員)

助成対象団体 講評 事業名 助成金額 応募事業概要 講評

一般助成

特定非営利活動法人 Small Step



居場所づくりサポート事業 231,000円 地域で病
気のある子どもや家族を含めた交流の場と啓発活動を推進する事業

疾患のある子どもも健康な子どもと一緒に楽しめる居場所、という理念に共感しました。疾患のある子どもが地域で受け入れられて過ごすことは、健康な子どもにとっても、他者を尊重する精神を学ぶ上で、得難い経験となると思います。インクルーシブ教育の理念が理解され始めてきて途中で、とても先駆性のある取り組みであり、当事者だからこそできる啓蒙活動によって、その理念が広く共有される社会に変えていくことを期待しています。

一般助成

特定非営利活動法人 霧が丘ぷらっとほーむ



ぷらっとSTUDY 200,000円 安心して過ごせ
る第三の居場所で学習支援や交流を行う事業

多世代・多文化交流を大きな柱として掲げている「ぷらっと kiricafe」の活動のなかで、子どもたちが安心して過ごせる第三の居場所になるという目標を掲げて、学習支援の取組みを深めようとされている点を評価させていただきました。地域の小さな困ったを助け合える関係が子どもたちを中心にさらに広がって、貴団体ならではの人の温かさが溢れる居場所を作られていくことを期待しています。

一般助成

特定非営利活動法人 まんま



乳幼児から学齢期をつなぐ 切れ目のないピア相談
「ぼれぼれ」 244,000円 切れ目のない相談支援を実施し、学齢期から思春期の親子の孤立を防ぐ事業

幼児期にはその親たちもまだ若く経験の無い事が多く、初めての連続だったり、悩み深いことの連続だと推察します。そうした時に世代を超えて地域の仲間が訪れる「みんなの居場所」として、子どもから大人まで集える場所を運営し顔の見える関係づくりの場所を実践している。また、発達障がいの子どもたちは生きづらさを感じて苦しみ悩んでいる。そしてその親たちもまた悩んでいる。そうした状況下で拠り所となる居場所は砂漠のオアシスではないだろうか! 今後の更なる飛躍を期待しています。

一般助成

チャコ村●▲■～みんなでつくるみんなの居場所～

チャコカフェ 102,000円 不登校の子どもや不登校経験のある若者の交流の場となる居場所開設事業

学校に行きづらくチャコ村に来ている若者たちが企画して運営するチャコカフェは、カフェを訪れる人々を優しい気持ちにさせてくれるのではないかと思います。昨年はスタッフとして参加した若者が、今年は新しい仲間を支える側になる取組みはとてもユニークです。企画の段階から様々なことをみんなで考え一緒に経験する時間が、若者たちの力になることを願って、応援します。

2025年度 神奈川子ども未来ファンド助成選考を終えて

日頃より「神奈川子ども未来ファンド」の活動にご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

本年度は一般助成への申請11件、「いじめ・貧困・児童虐待防止」をテーマとする課題助成へは6件、合計17件のご応募を頂きました。

令和5年度に県内の公立小中高校等で認知されたいじめ認知件数は約44,000件を超え、過去最多を更新しました。その様な状況下において、子どもを取り巻く環境の課題に寄り添い、地域社会に根差した活動に誠実に取り組んでおられる皆様へ心から敬意を表します。私は「いじめは許さない、許されない」という個々の意識の醸成と共に、それぞれがお互いにコミュニケーションを取り、繋がることで自己肯定感が芽生え、毎日が楽しくなる…この様な環境作りが重要と考えています。

この度の助成が、皆様の取り組み、日々の活動の一助になれば幸いです。

ご支援・ご協力をいただきました皆様におかれましては、今後とも本事業への更なるご理解を賜ります様、お願い申し上げます。選考委員会としてのご報告とさせていただきます。

2025年度助成選考委員会 委員長 高見澤 尚弘

一般助成

一般社団法人 あそびの庭



「はらっぱベース」多様な居場所と学びの展開
240,000円 来場者にあわせた多様な居場所で、学びやチャレンジできる機会を作る事業

週3日、誰でもどうぞの居場所「はらっぱベース」の運営を中心にスタートしてから3年、着実に地域に根づいてきた印象を持ちました。子どもたちが自分のペースで遊びを深められる「空飛び教室」や学校に行けない一人の小学生のニーズから始まった「寺子屋」など、利用者ニーズにそって進化していることが評価されました。地域になくてはならない活動として、賛同者をさらに増やし、運営面での安定性・継続性を高めることを期待しています。

一般助成

一般社団法人 かけはし



学習支援事業～子どもの居場所と地域の活動拠点～
268,000円 地域の小中学生に学習支援を行う「第3の居場所」を開設する事業

地域課題をよく理解しているからこそ必要に迫られて開設した「第3の居場所」は、地域との連携が実を結び、確実に地域資源になってきていると心強く感じた。学習支援を通じた地域の居場所づくりには、子どもの安心と信頼を育み、子どもたちのウェルビーイングを支える活動として、大きな期待を寄せています。活動を継続するために、行政の理解が得られ、新たな支援者・協力者との出会いが広がりますよう祈念しています。

課題助成

認定特定非営利活動法人 地域福祉を考える会



子ども支援事業 200,000円 困難を抱えるこどもたちに子ども食堂や学習サポートなど実施する事業

堅実な活動実績に鑑み、昨年に引き続いての助成となりました。家庭において十分なケアを受けられない子どもが、子ども食堂や学習サポートを通じて地域の大人・若者と交流し、その活動の姿を目にすることは、お腹を満たす場、学習の場という以上の意味があると思います。サポートを受けた子どもがサポートする側になるような、ポジティブな影響力のある、息の長い活動を続けていただけたらと思います。

ありがとうございます。

ご寄付ご協力をいただいた方々（敬称略順不同）
※ 2024年11月1日～2025年5月31日 募金箱も含まれます

アフラック募集代理店(株)川口
(福)神奈川県共同募金会
三菱UFJ信託銀行(株)藤沢支店兼平塚支店
李富鉄税理士事務所
柴 義彰

(一財)横浜市安全教育振興会/鹿島建設(株)横浜支店/北川
不動産(株)/日産自動車(株)/(公財)横浜YMCA/藤巻 実

アーツリアルエステート(株)/(株)アイネット/網代和枝/新井通子/
(株)ありあけ/(一社)いいことファーム/井上敬孝/今井均/今井
靖人/今村裕一郎/医療扶助・介助扶助担当者連絡協議会/(学)
岩谷学園/上野トランステック(株)/内田清三/上久保ふじえ/
N.U.&ファミリー/MCMのめぐみ(株)/(株)エリアドライブ/大越
卓/大島幸裕/(学)大塚平安学園ドレーパー記念幼稚園/大原静香/
小川貴司/奥山千鶴子/OSUSO/パートナー/(株)オフサイド/神奈川
県生活協同組合連合会/(一社)神奈川県タクシー協会/(一社)
神奈川県トラック協会/神奈川県農業協同組合中央会/(一社)
神奈川県バス協会/(一社)神奈川県法人会連合会/(公財) 神奈川
新聞厚生文化事業団/かながわ信用金庫/神奈川トヨタ自動車
(株)/神奈川福祉事業協会/神奈川ロイヤル(株)/神谷コーポレー
ション(株)/神田捷夫/着ぐるみ堂/北川剛司/北原理絵/(株)金の
星社/櫛田俊太郎/京濱港運(株)/京浜電設(株)/(公社)横浜中法
人会/公洋ケミカル(株)/小久保篤/小島春生/こども食堂ハレの
日ケの日/坂井雅幸/柴田愛子/渋谷章子/湘南電力(株)/(株)白井
組/(株)そごう・西武そごう横浜店/(株)高尚/タカナシ乳業(株)/
宝製菓(株)/田中秀行/津田大輔/寺尾純彦/(株)徳永ビル/中川直子/
西潟純一/西田由紀子/日産神奈川販売(株)/日本生命保険(相)
横浜支社/(株)ネットフォレスト/馬場洋一/樋口尚子/日立製作
所労働組合ソフト支部/(株)ビット/平井伸一/広田まゆみ/福島
博/福智山香仙院横浜出張所/(株)フューチャーネットワークス/
本郷台自治会/松崎誠/武藤啓司/山崎美貴子/山田不二子/ヨコ
ハマ・アコフェス実行委員会/(株)横浜岡田屋/横浜太極拳同好
会/横浜たちばなライオンズクラブ/吉富多美/吉屋行裕/(株)
ルミネニューマン横浜店/(株)YKY/渡邊正義/他 匿名多数

会員として子どもの今と未来を支えてください

会 員 種 別	準 会 員	子 ども 応 援 会 員	正 会 員	法 人 会 員
年会費 (円)	3,000円	5,000円	10,000円	30,000円

正会員(社員)は、別途入会金2,000円が必要です。会員制度の種別は、右記
へお問い合わせいただくかホームページをご参照ください。また、子ども
応援会員、準会員、法人会員の会費は税制優遇の対象となります。

ご寄付をお願いします

子ども・若者や子育てに関わるNPOを通じて子どもたちを支えます

寄付金・会費お振込先

■ ゆうちょ銀行	00230-5-52584 神奈川子ども未来ファンド
■ 横浜銀行関内支店	普通1153803 特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド

その他の金融機関はこちらをご覧ください。

▶ <https://www.kodomofund.com/request/kifu.html>

★皆様からのご寄付は、最大約50%の税額控除が受けられます。

★会費・ご寄付はインターネットからお支払いいただけます。

▶ <https://kodomofund.com/donation/>

ファンド♡人to人をつなぐ♡

ヨコハマアコフェスでエールを!!

音楽を通して子どもたちの未来を耕してくださいました。

●DJ光邦さん FMヨコハマ「ちようどいいラジオ」パーソナリ
ティ、テレビ番組のナレーションやイベントのMCとして活躍中。

「地球は先祖から譲り受けたものではない。子孫から
借りているものだ」。これはアメリカの先住民が代々伝
えている考えです。先日、この言葉を聞いて本当にそう



だ!と感じました。現代社会は様々
な問題をかかえています。こんなバ
トンを子どもたちに渡したくありま
せん。いつか未来からイイね!がも
らえる今を生きましよう。僕も神奈
川子ども未来ファンドの活動を応援
しています。

●長谷川 篤司さん 「音楽でたくさんのハッピーとワクワク
する明日を創りたい!!」認定NPO法人アークシップ代表

本当に解決すべき課題は、見えに
くく、認知されにくいもの。そんな
大切な課題に取り組む子ども支援団
体の活動に敬意を表し、その支援を
行う神奈川子ども未来ファンドを応
援します。



募金にご協力をお願いします

YAHOO! JAPAN ネット募金 神奈川子ども未来ファンド

で検索。クレジット決済
他、Vポイントを使って1ポイントから寄付できます。



猫♡つながる募金

スマホやPCから簡単
に寄付ができ、携帯
電話の利用料金の支払いと一緒に継続的な寄付ができます。



いいことシップ で検索。不用品1箱に
つき、100円が寄付になります。
詳細はHP (<https://eco-to-ship.jp>) にて



本欄お助け隊 読み終えた本が、次の誰か
のチカラになる。社会とつながる古本チャリティ「本欄
お助け隊」。詳細はHP (<https://hondana.biz/charity/>) にて

ハズルハズ 第56号 発行：2025年7月1日



認定NPO法人

神奈川子ども未来ファンド

〒231-0001 横浜市中区新港2-2-1
横浜ワールドポーターズ6F NPOスクエア

TEL&FAX: 045-212-5825

e-mail: info@kodomofund.com

URL: <https://www.kodomofund.com>